研修会員紹介

吉崎 滋洋（よしざき　しげひろ）
吉崎組

この度、８月度例会より研修会員としてお世話になっております吉崎滋洋と申します。
田万川に住み仕事も田万川地域内が多いこともあり、萩市内や各郡部にはあまり足を向けることが無いので、萩をより知る為にお世話になりたいと考えています。
ＪＣの事は分からない事ばかりで、諸会員の方々・OBの方々にはご不快・ご迷惑をおかけいたしますが、出来る限り頑張って活動致しますので、ご指導ご鞭撻の程宜しくお願い致します。

同好会報告

ブロック研究会

10月21日、ブロック研究会第５回大会が萩の浜にて開催されました。残り２回となり、年間賞に向けて先輩方も現役も入り混じって熱い戦いが繰り広げられ、楽しい交流の場となりました。
熱戦の中、中野委員長が初優勝されました。おめでとうございます。その結果、年間優勝に向けて最後まで混戦となりそうです。
次回11月16日の最終戦へもたくさんの参加をお待ちしております。よろしくお願い申し上げます。

ブロック研究会　幹事
岡田　泰

卒会にあたって

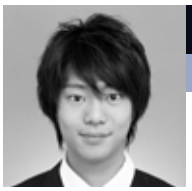
末武ちどり

「みなさん、たいへんお世話になりました」この一言に尽きます。やっと卒会できます！
入会して11年と数ヶ月、本当にたくさんの方に色々な事を学ばせていただきました。
入会当初は女性会員も少なく、まだ私も若かったからか（笑）多くの先輩から「ちどり、ちどり…」と目をかけていただき、数年経って、今度は後輩に助けてもらって、そのおかげで無事卒会することができます。この11年間、ＪＣ活動しながら出産出来たのも周りのメンバーの支えがあったからこそで、特に、今年の２度目の出産においては、委員長という立場にいながら、金子副委員長をはじめ多くのメンバーに支えられ、なんとかＪＣ活動を続ける事ができました。振り返れば、学ばせてもらったり、助けてもらってばかりの11年間でしたが、萩ＪＣのメンバーで在れた事を本当に誇りに感じます。
この、歴史ある萩青年会議所が55年、60年…と続いていけるよう、現役の皆様は一年一年大切に活動していただきたいと思います。本当にお世話になりました。

正会員紹介

赤木 正雄（あかぎ　まさお）
弥富診療センター

秋晴の候、皆様いかがお過ごしでしょうか。私はこの10月に、晴れて正会員となることができました。
ＪＣに入って感じたことは、結束力があり、お互いが助け合っているということです。１月に研修会員となって、10ヶ月もかかってしまいましたが、豊田理事長をはじめ、末武会員交流委員長や金子副委員長に支えられ、またＯＢの方々にもやさしい声を掛けていただき、続けることができました。これからは、ＪＡＹＣＥＥ MANとしての自覚を持ち、少しでも萩ＪＣや、萩のまちに貢献できるよう、まず楽しみ、頑張っていきたいと思います。



藤井 健（ふじい　つよし）
アートカンパニー

先月の９月度例会で正会員の承認を頂きありがとうございました。正会員になって、これからはより一層自分の行動と責任を自覚して萩青年会議所の一員として行動していきたいと思います。最初は自分にＪＣが務まるか不安な面もありましたが、この３ヶ月でいろいろな人に助けられ、なんとか自分でもＪＣを続けていける自信ができました。
まだまだ、分からないことも多いので皆様に多々ご迷惑をかけると思いますが、ＪＣ会員として一生懸命がんばりますので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願いします。

原田 一紳（はらだ　いっしん）
日進電気工事

この度、無事正会員になることができました。研修会員として入会してから３ヶ月しか経っていない為、心境にあまり変化も無く、これからどのように活動していくのがいいかも手探りですが、初心を忘れず、ＪＣの一員として成長できる様、より一層頑張って行きたいと思います。よろしくお願いいたします。

吉村 龍一朗（よしむら　りゅういちろう）
北門屋敷

私がＪＣに入会したのは、仲間を増やすという目的からでした。商売柄、遠方の友人は多いのですが、萩市内となるとほとんどいないのが現状です。そんな現状を打開し、より実りある毎日を送ることが出来るように仲間を増やしていきたい、そう考えていました。入会して３ヶ月ですが、皆様に良くしていただき既にその目的は達成されたといっても過言ではありません。夜型の仕事で出席できないこともあるかと思いますが、今後とも宜しくお願い申し上げます。

JCに入会して感じたこと

JCに入会して半年が経ちました。研修会員として参加し、正会員としては会員交流委員会として活動させていただいております。
JCに入会したことにより今まで接したことのなかった職種の方とも交流ができ、新たな見識が広がったと感じております。
OBの方々との交流する機会が多いことに驚きました。
諸先輩方の経験や意見を伺うことができるので素晴らしいことだと感じました。
来年は青少年教育委員会ということで、今の青少年が何を感じ考えているのかを把握したうえで、どのように成長してほしいか？と考えて活動していきたいと思っております。

会員交流委員会　委員　**江山　普郎**

編集後記

秋も終わりに近づき、朝晩はかなりの冷え込みとなってきました。本年度ＪＣの事業も残すところあとわずかとなりましたが、最後まで気を抜かず、卒会生お二人をしっかりとお見送りしましょう。最後に、今年１年間ＪＣニュースの原稿依頼にご協力いただきましたこと、総務広報委員会を代表いたしまして、心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

総務広報委員会　委員　**上田　智幸**